

【城崎国際アートセンター賞は、Wang Yeu-Kwn（台湾）に決定！】

城崎国際アートセンター（KIAC）は、2021年12月に開催されたヨコハマダンスコレクション 2021-DEC コンペティションⅠの10組から、城崎国際アートセンター賞を台湾のワン・ユージュアン氏に贈賞することを決定いたしました。

前年度に引き続き2度目となる贈賞機会に際して、今回は上演直後に3組の振付家を候補者として選出し、その後、各候補者とのヒアリングを経て贈賞者を決定するというプロセスを踏ませていただきました。

都市部から離れた地での滞在制作の機会を提供するという賞の性質上、上演のみで贈賞者を判断するのではなく、アーティストとしての現状や今後の展望を把握した上で、決定させていただく方が、受賞者にとっても、コンペティションにとっても、当センターにとっても、より意義のあるものになるのではないかと考え、事前に事務局と相談の上、このようなプロセスをとることにさせていただきました。

3名の候補者である、ワン氏、中川絢音氏、大森瑤子氏は、上演においても、ヒアリングにおいても、いずれも贈賞に相応しい振付家でした。月並みな表現ですが、苦渋の決断でした。最終的に判断の決め手となったのは、現在のコロナ禍の少し先の未来のことでした。

ワン氏は、12月の上演審査に来日することが出来ず、映像上映での審査となった不運を乗り越えて、将来的な協働の可能性を考えてみようと思わせてくれました。

ヨコハマダンスコレクションでの出会いや発見が、今後の可能性の種となること。コロナ禍の先の未来での協働への期待を込めて、今回ワン氏にKIAC賞（2023年度以降のKIACでのレジデンス機会）をお贈りしたいと思います。

コンペティションに参加された振付家・ダンサー・スタッフの皆さま、審査員の皆さま、ヨコハマダンスコレクションの皆さまに、この場を借りて改めて御礼を申し上げます。

2022年2月3日

城崎国際アートセンター



YOKOHAMA DANCE COLLECTION 2021-DEC